

モニターメッセ20周年記念集

モニターメッセ・レビュー集

モニターメッセ 2011

第1回 JUDI パブリックデザイン賞



JAPAN URBAN DESIGN INSTITUTE

都市環境デザイン会議・事業委員会

編集後記

1992年にプレモニターメッセとして始まった都市環境デザイン・モニターメッセ（以下、モニターメッセ）は、ある意味、都市環境デザイン会議の歴史、ひいては我が国における都市環境デザインの歴史そのものであった。本冊子はそのモニターメッセの20年を振り返り、これからの都市環境デザインを考える契機とすべく企図されたものであり、2011年のモニターメッセ報告書との合併号として出版されたものである。

これまでに発表された数多くの製品や技術をレビューすることは、単にモニターメッセの足跡を振り返ることのみならず、製品メーカー等との協働によってより優れた都市環境製品を世に送り出すことを目的としたモニターメッセが、その役割を果たし得たかを確認する上で、事業委員会のみならず都市環境デザイン会議がその責務として行わなければならないと日々考えていたことである。

『出展企業からみたモニターメッセ』は、以前から参加されている企業と近年参加されるようになった企業の皆さんが、どのようにモニターメッセを見ておられるかを掲載したものである。厳しい評価をいただくこともあるかと思っていたが、都市環境デザイン会議20周年というご祝儀もあり、随分と好意的な評価をいただく結果となった。

『第1回パブリックデザイン賞』は、これまでにモニターメッセに出展いただいた製品やJUDI会員の作品を顕彰したものである。特に前者はモニターメッセのレビューの一環として位置づけられたものであり、都市環境デザインに資する参加企業の持続的な製品・技術開発を表彰し、さらなる発展を促す仕組みとして、今後事業委員会が展開する新たな事業のひとつである。今回、受賞された製品・企業はもとより、これまでに参加された数多くの出展企業に対して、心から感謝すると同時に、これからも良好な都市環境を形成するパートナーとしてともに歩んでいくことに期待したい。

田中一雄氏による『ストリートファニチャーからパブリックデザインへの歩み』と題する基調講演は、まさに都市環境デザインの歴史を振り返り、これからのあり方を展望する機会を私たちに与えてくれた。心から感謝の意を表したい。

2011年のモニターメッセは、都市環境デザイン会議創立20周年の節目の年となることから、「都市環境を形成するパブリックデザインの新しい力」をテーマに据え、準備をはじめた。しかし、世界中を震撼させた東日本大震災による多大な影響のため、10月に順延して開催することとなった。モニターメッセに6社、ポスターセッションには5社の参加をいただいて無事開催できたことに、関係各社のご理解とご協力で改めて深謝する次第である。都市環境デザイン会議創立20周年の節目の年は、東日本大震災を契機とした新たなまちのあり方やつくり方を考える節目の年となった。都市環境デザイン会議と出展企業とがともに考え、行動することで、新たな時代の要請に応じていく必要性がこれまで以上に高まったといえる。最後に、これまでにモニターメッセに参加された企業、都市環境デザイン会議会員、そしてモニターメッセを企画・運営し、本冊子の編集を担った事業委員全員、事務局の中村さんに感謝したい。

都市環境デザイン会議・事業委員会

横川 昇二 / 東京工科大学（事業委員長）

伊藤 登 / プランニングネットワーク

須田 武憲 / GK設計

茂手木 功 / 日本都市総合研究所

三輪 強 / 昭和鉄工

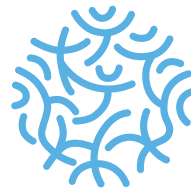
小早谷 信之 / アーテック

谷口 雅彦 / 都市環境研究所

工藤 勉 / ヨシモトポール

栗原 裕 / ユー・プラネット

※本冊子とりまとめにあたり、資料作成にご協力頂いた各企業の皆様、また当日の議論のとりまとめを頂いた各コメントーターの皆様に感謝申し上げます。



しあわせな風景
×
デザインJAPAN
JUDI 20th Anniversary

JUDI 都市環境デザイン会議 モニターメッセ20周年記念集

2012年2月発行

編集・発行 都市環境デザイン会議・事業委員会
レイアウト・制作 (株)アーバンプランニングネットワーク
印刷・製本 (株)プリントパック

<http://www.judi.gr.jp>
